

平成 30 年度那須地区中学校春季体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 期 日 平成 30 年 5 月 1 1 日 (金)・1 2 日 (土) 雨天延期予備日 5 月 1 3 日 (日)
- 2 会 場 大田原グリーンパーク
- 3 参加種目 ソフトボール
- 4 出場制限 那須地区各中学校 1 チーム
- 5 方 法 2 0 1 8 年日本ソフトボールオフィシャルルールによる
リーグ・トーナメント方式
- 6 表 彰 上位 4 チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 7 申し込み 平成 30 年 4 月 2 4 日 (火) 必着 金田南中学校 渋谷 聖まで
- 8 代表者会 (1) 期 日 平成 30 年 4 月 2 4 日 (火) 午後 3 時 3 0 分～
(2) 場 所 金田南中学校
- 9 大会申し合わせ事項
 - (1) 上位 7 チームを県大会出場チームとする。
※親園中が昨年度県春季大会優勝・日新中学校が県新人大会のため県大会出場の権利を獲得している。親園中・日新中を加え、合計 9 チームが県大会に出場する。
 - (2) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが 1 塁側とする。
 - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
 - (4) ベンチ入りは選手 1 8 名、職員 2 名 (監督 1 名、引率責任者 1 名)、外部コーチ 1 名、計 2 1 名以内とする。(スコアラーは選手が兼ねる。)
 - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
 - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(3 1 番をつける)
 - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
 - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
 - (6) コールドゲームについて
 - ①荒天コールドは 5 回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
 - ②得点差コールドは、3 回 1 5 点、4 回 1 0 点、5 回以降 7 点差とする。
 - (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを 8 回から適用する。(予選リーグは(14)のとおりとする。)
 - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
 - (9) 監督もユニフォームを着用する。
 - (10) グランドづくりは会場チームの監督・選手で行う。(7:00 開始)
 - (11) 試合終了後はグラウンド整備を行う。また、全日程終了後、各チームで会場清掃を行う。
 - (12) 会場での空き缶やゴミは必ず持ち帰るよう指導しておく。
 - (13) 作戦タイムについて
 - ①攻撃は各イニング 1 回とする。
 - ②守備は 1 試合を通じて 3 回とする。ただし、8 回以降は毎イニング 1 回とする。
 - ③選手だけによるタイムは 3 0 秒以内とし、各イニング 1 回とする。
 - (14) リーグ戦順位決めのための内規
 - ① 引き分けなし ② 3 すくみの場合は得失点差 (7 回まで)
 - ③ 得失点差同じ場合は失点数 (7 回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
 - (15) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておいてください。掲載の同意が得られない場合については、申込書氏名の欄に氏名を書く際に、氏名の前に×印を明示してください。

平成30年度那須地区中学校総合体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 期 日 平成30年7月21日(土)～23日(月) 雨天延期予備日 24日(火)
- 2 会 場 にしなすの運動公園
- 3 参加種目 ソフトボール
- 4 出場制限 那須地区各中学校1チーム
- 5 方 法 2018年日本ソフトボールオフィシャルルールによる
予選リーグ・決勝トーナメント方式
- 6 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 7 申し込み 平成30年6月28日(木) 必着 金田南中学校 渋谷 聖まで
- 8 代表者会 (1) 期 日 平成30年6月28日(木) 午後3時30分～
(2) 場 所 金田南中学校

9 大会申し合わせ事項

- (1) 上位7チームを県大会出場チームとする。
※那須中央中が昨年度県総合大会優勝のため県大会出場の権利を獲得している。そのため那須中央中が7チームの県出場校枠に入った場合、+1チーム、那須地区中学校が今年度県春季大会で優勝し県出場校枠に入った場合、さらに+1チームが県総合大会に出場する。
- (2) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが1塁側、決勝トーナメントおよびシード決め戦においても番号が若いチームが1塁側とする。
- (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
- (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名(監督1名、引率責任者1名)、外部コーチ1名、計21名以内とする。(スコアラーは選手が兼ねる。)
- (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
 - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
 - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
 - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
- (6) コールドゲームについて
 - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
 - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
- (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを8回から適用する。
リーグ・リンクを開催する場合は(14)のとおりとする。
- (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
- (9) 監督もユニフォームを着用する。
- (10) グランドづくりは会場チームの監督・選手で行う。(7:00開始)
- (11) 試合終了後はグラウンド整備を行う。また、全日程終了後、各チームで会場清掃を行う。
- (12) 会場での空き缶やゴミは必ず持ち帰るよう指導しておく。
- (13) 作戦タイムについて
 - ①攻撃は各イニング1回とする。
 - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
 - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
- (14) リーグ戦順位決めのための内規
 - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
 - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
- (15) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておいてください。掲載の同意が得られない場合については、申込書氏名の欄に氏名を書く際に、氏名の前に×印を明示してください。

平成30年度那須地区中学校新人体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 期 日 平成30年9月28日(金)・29日(土) 雨天予備日 30日(日)
- 2 会 場 にしなすの運動公園
- 3 参加種目 ソフトボール
- 4 出場制限 那須地区各中学校1チームまたは学校体育連盟が認めた合同チーム
- 5 方 法 2018年日本ソフトボールオフィシャルルールによる
予選リーグ・決勝トーナメント
- 6 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 7 申し込み 平成30年9月14日(金)必着 金田南中学校 後藤憲一郎まで
- 8 代表者会 (1)期 日 平成30年9月14日(金)午後3時30分～
(2)場 所 金田南中学校
- 9 大会申し合わせ事項
 - (1) 上位4チームを県大会出場チームとする。
※日新中が昨年度県新人大会のため県大会出場の権利を獲得している。日新中を加え、合計5チームが県大会に出場する。
 - (2) ベンチは、組み合わせ番号の若いチームが1塁側とする。
 - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
 - (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名(監督1名、引率責任者1名)、コーチ1名、計21名以内とする。(スコアラーは選手が兼ねる。)
 - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
 - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
 - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
 - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
 - (6) コールドゲームについて
 - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
 - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
 - (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを8回から適用する。
 - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後、片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
 - (9) 監督もユニフォームを着用する。
 - (10) 開場は6:30とし、グラウンドづくりは会場チームの監督・選手で行う。(7:00開始)
 - (11) 試合終了後はグラウンド整備を行う。また、全日程終了後、各チームで会場清掃を行う。
 - (12) 会場での空き缶やゴミは必ず持ち帰るよう指導しておく。
 - (13) 作戦タイムについて
 - ①攻撃は各イニング1回とする。
 - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
 - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
 - (14) リーグ戦順位決めのための内規
 - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
 - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
 - (15) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておいてください。掲載の同意が得られない場合については、申込書氏名の欄に氏名を書く際に、氏名の前に×印を明示してください。

平成 30 年度那須地区中学校春季体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 期 日 平成 30 年 5 月 1 1 日 (金)・1 2 日 (土) 雨天延期予備日 5 月 1 3 日 (日)
- 2 会 場 大田原グリーンパーク
- 3 参加種目 ソフトボール
- 4 出場制限 那須地区各中学校 1 チーム
- 5 方 法 2 0 1 8 年日本ソフトボールオフィシャルルールによる
リーグ・トーナメント方式
- 6 表 彰 上位 4 チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 7 申し込み 平成 30 年 4 月 2 4 日 (火) 必着 金田南中学校 渋谷 聖まで
- 8 代表者会 (1) 期 日 平成 30 年 4 月 2 4 日 (火) 午後 3 時 3 0 分～
(2) 場 所 金田南中学校
- 9 大会申し合わせ事項
 - (1) 上位 7 チームを県大会出場チームとする。
※親園中が昨年度県春季大会優勝・日新中学校が県新人大会のため県大会出場の権利を獲得している。親園中・日新中を加え、合計 9 チームが県大会に出場する。
 - (2) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが 1 塁側とする。
 - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
 - (4) ベンチ入りは選手 1 8 名、職員 2 名 (監督 1 名、引率責任者 1 名)、外部コーチ 1 名、計 2 1 名以内とする。(スコアラーは選手が兼ねる。)
 - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
 - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(3 1 番をつける)
 - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
 - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
 - (6) コールドゲームについて
 - ①荒天コールドは 5 回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
 - ②得点差コールドは、3 回 1 5 点、4 回 1 0 点、5 回以降 7 点差とする。
 - (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを 8 回から適用する。(予選リーグは(14)のとおりとする。)
 - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
 - (9) 監督もユニフォームを着用する。
 - (10) グランドづくりは会場チームの監督・選手で行う。(7:00 開始)
 - (11) 試合終了後はグラウンド整備を行う。また、全日程終了後、各チームで会場清掃を行う。
 - (12) 会場での空き缶やゴミは必ず持ち帰るよう指導しておく。
 - (13) 作戦タイムについて
 - ①攻撃は各イニング 1 回とする。
 - ②守備は 1 試合を通じて 3 回とする。ただし、8 回以降は毎イニング 1 回とする。
 - ③選手だけによるタイムは 3 0 秒以内とし、各イニング 1 回とする。
 - (14) リーグ戦順位決めのための内規
 - ① 引き分けなし ② 3 すくみの場合は得失点差 (7 回まで)
 - ③ 得失点差同じ場合は失点数 (7 回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
 - (15) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておいてください。掲載の同意が得られない場合については、申込書氏名の欄に氏名を書く際に、氏名の前に×印を明示してください。

平成30年度那須地区中学校総合体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 期 日 平成30年7月21日(土)～23日(月) 雨天延期予備日 24日(火)
- 2 会 場 にしなすの運動公園
- 3 参加種目 ソフトボール
- 4 出場制限 那須地区各中学校1チーム
- 5 方 法 2018年日本ソフトボールオフィシャルルールによる
予選リーグ・決勝トーナメント方式
- 6 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 7 申し込み 平成30年6月28日(木) 必着 金田南中学校 渋谷 聖まで
- 8 代表者会 (1) 期 日 平成30年6月28日(木) 午後3時30分～
(2) 場 所 金田南中学校

9 大会申し合わせ事項

- (1) 上位7チームを県大会出場チームとする。
※那須中央中が昨年度県総合大会優勝のため県大会出場の権利を獲得している。そのため那須中央中が7チームの県出場校枠に入った場合、+1チーム、那須地区中学校が今年度県春季大会で優勝し県出場校枠に入った場合、さらに+1チームが県総合大会に出場する。
- (2) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが1塁側、決勝トーナメントおよびシード決め戦においても番号が若いチームが1塁側とする。
- (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
- (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名(監督1名、引率責任者1名)、外部コーチ1名、計21名以内とする。(スコアラーは選手が兼ねる。)
- (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
 - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
 - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
 - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
- (6) コールドゲームについて
 - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデットゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
 - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
- (7) 勝敗が決しないときはタイブレーカーを8回から適用する。
リーグ・リンクを開催する場合は(14)のとおりとする。
- (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
- (9) 監督もユニフォームを着用する。
- (10) グランドづくりは会場チームの監督・選手で行う。(7:00開始)
- (11) 試合終了後はグラウンド整備を行う。また、全日程終了後、各チームで会場清掃を行う。
- (12) 会場での空き缶やゴミは必ず持ち帰るよう指導しておく。
- (13) 作戦タイムについて
 - ①攻撃は各イニング1回とする。
 - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
 - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
- (14) リーグ戦順位決めのための内規
 - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
 - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
- (15) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておいてください。掲載の同意が得られない場合については、申込書氏名の欄に氏名を書く際に、氏名の前に×印を明示してください。

平成30年度那須地区中学校新人体育大会ソフトボール大会実施要項

- 1 期 日 平成30年9月28日(金)・29日(土) 雨天予備日 30日(日)
- 2 会 場 にしなすの運動公園
- 3 参加種目 ソフトボール
- 4 出場制限 那須地区各中学校1チームまたは学校体育連盟が認めた合同チーム
- 5 方 法 2018年日本ソフトボールオフィシャルルールによる
予選リーグ・決勝トーナメント
- 6 表 彰 上位4チームに賞状を授与する。優勝、準優勝チームには個人用賞状も授与する。
- 7 申し込み 平成30年9月14日(金)必着 金田南中学校 後藤憲一郎まで
- 8 代表者会 (1)期 日 平成30年9月14日(金)午後3時30分～
(2)場 所 金田南中学校
- 9 大会申し合わせ事項
 - (1) 上位4チームを県大会出場チームとする。
※日新中が昨年度県新人大会のため県大会出場の権利を獲得している。日新中を加え、合計5チームが県大会に出場する。
 - (2) ベンチは、組み合わせ番号の若いチームが1塁側とする。
 - (3) グラウンドルールはその会場ごとに決定する。
 - (4) ベンチ入りは選手18名、職員2名(監督1名、引率責任者1名)、コーチ1名、計21名以内とする。(スコアラーは選手が兼ねる。)
 - (5) 外部コーチは当該校長の認めたものとし、代表者会までに申請書を専門部長に提出する。
 - ①外部コーチはユニフォームを着用する。(31番をつける)
 - ②外部コーチはシートノック及び審判はできる。
 - ③外部コーチは選手交代、タイムの要求等、監督としての権限は認めない。
 - (6) コールドゲームについて
 - ①荒天コールドは5回以降まで終了している場合適用し、条件を満たしていない場合はサスペンデッドゲームとする。ただし審判員は再開前と異なる場合がある。
 - ②得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点差とする。
 - (7) 勝敗が決しないうちはタイブレーカーを8回から適用する。
 - (8) 球場主任は会場準備・審判の割り当てを確認する。また全日程終了後、片付けを確認し、試合結果を本部に報告する。
 - (9) 監督もユニフォームを着用する。
 - (10) 開場は6:30とし、グラウンドづくりは会場チームの監督・選手で行う。(7:00開始)
 - (11) 試合終了後はグラウンド整備を行う。また、全日程終了後、各チームで会場清掃を行う。
 - (12) 会場での空き缶やゴミは必ず持ち帰るよう指導しておく。
 - (13) 作戦タイムについて
 - ①攻撃は各イニング1回とする。
 - ②守備は1試合を通じて3回とする。ただし、8回以降は毎イニング1回とする。
 - ③選手だけによるタイムは30秒以内とし、各イニング1回とする。
 - (14) リーグ戦順位決めのための内規
 - ① 引き分けなし ② 3すくみの場合は得失点差(7回まで)
 - ③ 得失点差同じ場合は失点数(7回まで) ④ 直接対決 ⑤ 失点率
 - (15) 個人情報保護法の施行に伴い、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページ等における氏名・学校名・学年・写真等の個人情報の掲載については、本人及び保護者の同意を得ておいてください。掲載の同意が得られない場合については、申込書氏名の欄に氏名を書く際に、氏名の前に×印を明示してください。